

新居小学校だより

2019年10月29日(火) No. 25【地域版】

《めざす学校》
日本一 笑顔😊が
あふれる学校

《めざす子ども》
いろんなことに
チャレンジする子ども
～自分発見、友だち発見～

安全・防災学習参観日 ～保護者や地域の皆さん、ご協力ありがとうございました～

27日(日)は安全・防災学習参観日でした。最初に登校時避難訓練を行いました。登校時に家を出てすぐ地震が起きたことを想定して、8:15に自宅から一番近い避難場所にお家の人と一緒に避難しました。11カ所の避難場所に教職員も分かれて避難の様子を見守りました。その後、避難場所に来るまでに危険な場所がなかったか、避難場所の様子はどうかなどを確認し、避難場所から集団登校をしました。2時間目は、避難場所ごとに分かれて、避難訓練での気づきを模造紙にまとめました。3・4時間目は炊き出し訓練です。メニューはカレーライスです。最初に、執行委員会の子どもたちが中心となって、材料集めクイズをしました。安全・防災に関するクイズを出し、正解したらカレーの材料がもらえるというものです。3つのグループがそれぞれ協力してクイズに正解し、材料をゲットしました。野菜の皮むきや切る作業、かまの火起こし、食事場所の設営、体育館のいす並べ、食べた後の片付けなど、保護者や地域の方の協力を得ながら、準備から片付けまで子どもたちが自分たちですべてやりました。避難時を想定して、ご飯はアルファ米を使いましたが、自分たちで作ったカレーライスはおいしかったです。おかわりをする子どもも結構いましたね。5時間目は、4年生の防災学習の発表と、2時間目に行った避難場所での気づきの交流を行いました。4年生の発表では、防災アンケートの結果から、防災グッズは用意しているが家具等を固定していない方が多く、まだまだ防災意識が弱いということが分かりました。また、各避難場所とも落ち葉が落ちていて滑りやすい、草がたくさん生えている、木や竹が倒れかかっている、明かりが少ない、坂や階段が急などの気づきが出されました。子どもたちの気づきから、安全であるべき避難場所の課題も見えてきました。子どもたちの発表を受けて、自主防災の堀内さんから、来週の自主防災の避難訓練の時に避難場所の掃除を行うこと、子どもたちの意見を参考にして備蓄倉庫の中身を考えていくことなどを話していただきました。また、民生委員の近澤さんからは地震・津波だけでなく土砂災害の危険性も話していただきました。今回の安全・防災学習参観日は、執行委員会の子どもたちが中心となって、当日までの準備や当日の進行、会議の議長・書記などをしっかり務めてくれました。みなさんのおかげで、保護者や地域の方と一緒に安全・防災について考える有意義な1日となりました。ありがとうございます！保護者や地域の皆さんもご協力ありがとうございました。これからも学校・家庭・地域の連携・協働で防災意識を高めていきましょう。



1年はるかさんのイラストが高知新聞に載りました。